

「ふるさとの森づくり県民の集い」に参加 (第66回長野県植樹祭)



平成 27 年 5 月 30 日 (土) に「育てよう小さな木から大きな森」を大会テーマとして「平成 27 年度ふるさとの森づくり県民の集い (第 66 回長野県植樹祭)」が、大町市鹿島槍スポーツヴィレッジで開催されました。(主催：長野県、中部森林管理局、大町市など)

この植樹祭は、平成 28 年春に長野県内で開催される第 67 回全国植樹祭のプレイベントとしても位置づけられており、今年の全国植樹祭開催地である石川県から引き渡された「木製地球儀」の除幕などの式典の後、雄大な北アルプス爺ヶ岳、鹿島槍ヶ岳を望む会場で、快晴の空の下、地元小学生ら約 1400 人の参加者が心地よい汗を流しつつ、ブナ、ミズナラ、ナナカマドなどの植樹を行いました。

森林整備センター長野水源林整備事務所では、職員が植樹に参加するとともに、会場にブースを設け、事業紹介のパネル展示を行い、来場された多くの皆様に水源林の果たす役割を紹介し、水源林造成事業について PR を行いました。

当事務所では、今後もこのようなイベント等の機会を利用して、より多くの県民の皆様に、水源林への理解を深めていただけるよう取り組んでまいります。

